

2 水道事業の現況

1 給水量

現在の給水能力は、水道事業創設当時(旧門司市:8,700m³)の88倍、一日76.9万m³となっており、平成29年度の年間総給水量は、1億1,142万m³であった。

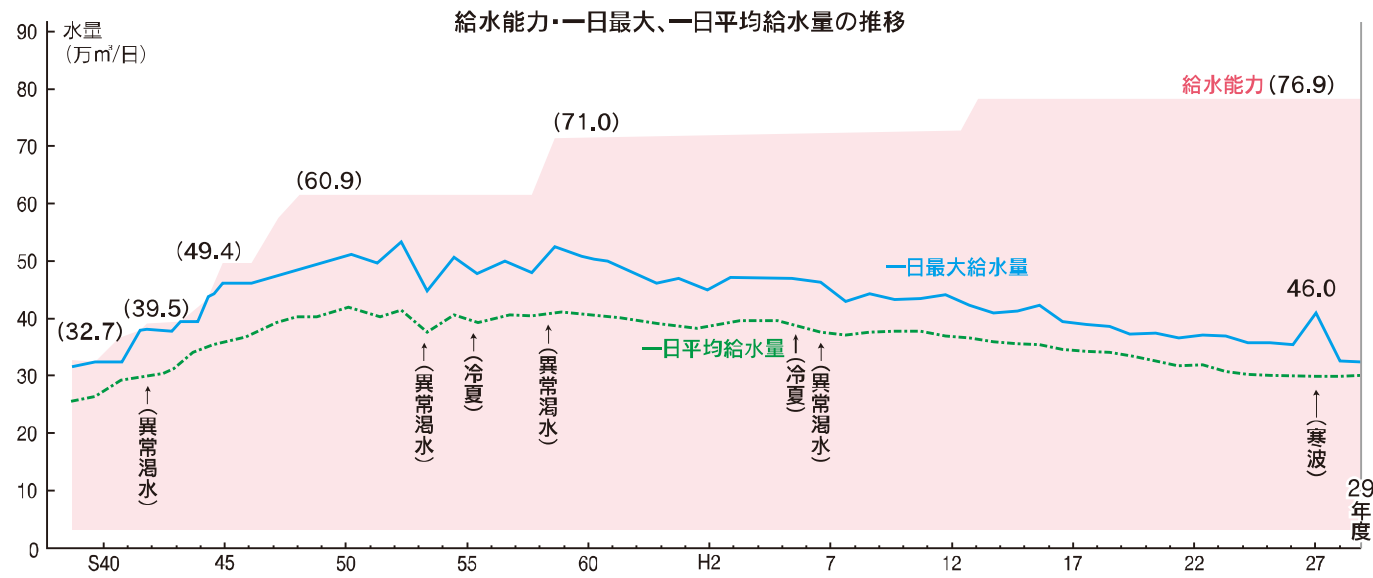
(1) 一日最大給水量

戦後、年を追うごとに増加の一途をたどってきたが、昭和40年代半ば以降は微増の状態推移し、昭和52年の夏に過去最高(1日52万4,000m³)を記録した。その後は、湯水、冷夏等もあって不規則な動向をがしてきた。平成27年度は、40年ぶりという記録的な寒波に見舞われ、給水管等の破損による漏水が多数発生し、1日46万351m³(日28.1.25)となった。

平成29年度の日最大給水量は、33万139m³であった。

(2) 一日平均給水量

昭和50年度までは着実な伸びを示し、その後安定化の傾向を示しながら推移し、平成29年度は1日30万5,258m³であった。



2 普及状況

(1) 給水戸数

平成29年度末は、50万1,239戸(北九州市内は48万1,859戸)となっている。

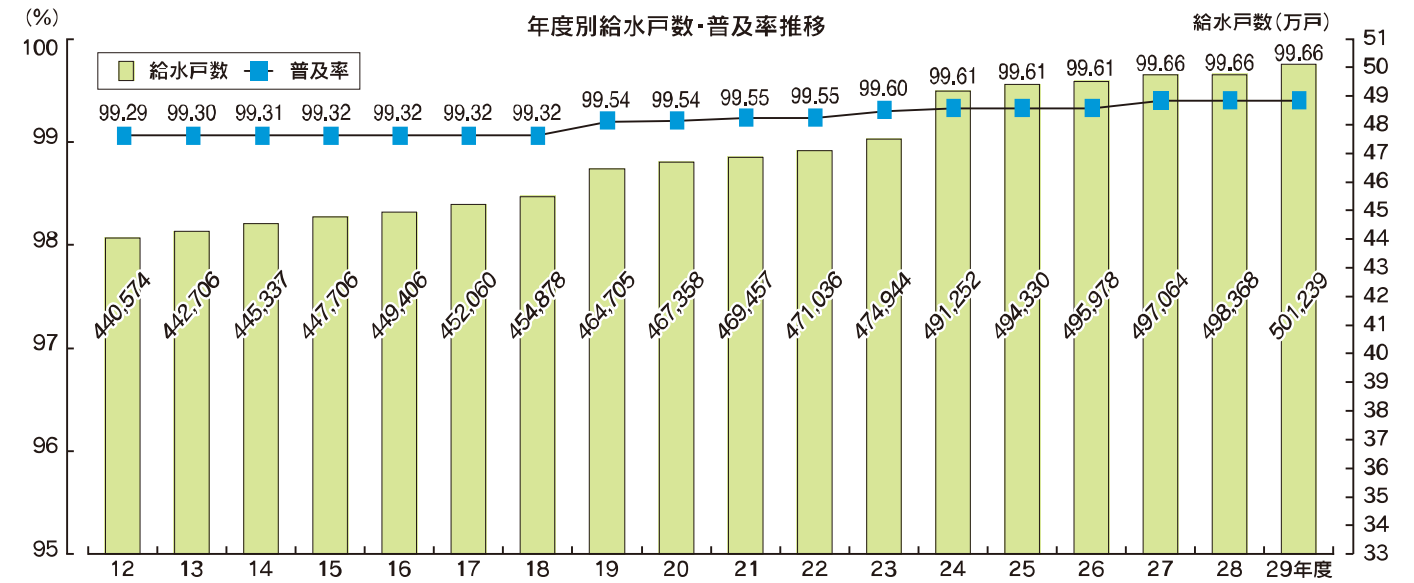
(2) 給水普及率

平成29年度末は99.66%となり、各区・町とも99%を超えて、ほぼ完全普及となっている。

平成29年度 給水普及状況

	面積 (km ²)	行政区域内人口(人)	世帯数(世帯)	給水区域内人口(人)	給水実績		給水普及率 (%)
					戸数(戸)	人口(人)	
門司区	73.67	99,769	50,210	99,744	50,017	99,102	99.36%
小倉北区	39.23	180,124	99,436	180,091	107,426	179,888	99.89%
小倉南区	171.74	211,742	100,090	211,397	98,522	209,937	99.31%
若松区	71.31	83,365	39,867	83,217	38,231	82,925	99.65%
八幡東区	36.26	67,319	34,903	67,100	33,571	66,955	99.78%
八幡西区	83.13	255,411	122,534	255,359	123,357	254,813	99.79%
戸畑区	16.61	58,237	29,956	58,237	30,735	58,237	100.00%
芦屋町	11.60	13,956	6,426	13,638	6,373	13,566	99.47%
水巻町	11.01	28,786	13,337	28,786	13,007	28,786	100.00%
合計	514.56	998,709	496,759	997,569	501,239	994,209	99.66%

※面積は、平成29年10月1日現在。行政区域内人口・世帯数は、平成30年3月31日現在の住民基本台帳人口。



3 口径別給水状況

給水の実態を用途及び口径別にみた場合、平成29年度における一般給水の給水戸数は、「口径13~25mm」、「40~75mm」は増加、「100mm以上」は前年と同数であった。

年間使用水量について、平成29年度における一般給水の月平均使用水量は、「口径13~25mm」は3万4,276m³の減、「40~75mm」は7,876m³の減、「100mm以上」は1万3,836m³の増、特別給水は566m³の増となっている。

口径別の給水戸数と月平均使用水量(有収水量)

年度		27		28		29	
種別	区分	給水戸数(戸)	月平均使用水量(m ³)	給水戸数(戸)	月平均使用水量(m ³)	給水戸数(戸)	月平均使用水量(m ³)
一般給水	13~25mm	492,841	6,995,155	494,125	6,976,727	496,960	6,942,451
	40~75mm	3,970	1,024,428	3,988	1,030,315	4,019	1,022,439
	100mm以上	154	296,060	158	302,185	158	316,021
特別給水		99	50,293	97	48,816	102	49,382
合計		497,064	8,365,936	498,368	8,358,043	501,239	8,330,293

※「特別給水」とは、湯屋用・臨時用・船舶用などの給水をいう。

